

# 日本福祉大学中央福祉専門学校 精神保健福祉士短期養成通信課程

## Q&A（よくある質問）

### 【目次】

1. 入学について
2. 科目免除・実習免除について
3. 実習について
4. 在学・休学・修了について
5. 学習の進め方について
6. スクーリングについて
7. 学費・諸費用について
8. 学生生活について
9. 精神保健福祉士国家試験について
10. 就職について
11. その他

# 1. 入学について

Q 入学資格を教えてください。

A 入学資格は以下の通りです。相談援助業務の実務年数については、受講開始前（2026年3月31日まで）にその要件を満たす必要があります。

1. 学校教育法に基づく福祉系4年制大学等において基礎科目を修めて卒業した者（卒業見込み者含む）またはこれに準ずるものとして厚生労働省令に定める者
2. 学校教育法に基づく福祉系3年制短期大学等（夜間、通信によるものは除く）において基礎科目を修めて卒業した者またはこれに準ずるものとして厚生労働省令に定める者でかつ指定施設において1年以上相談業務に従事した者
3. 学校教育法に基づく福祉系2年制短期大学等において基礎科目を修めて卒業した者またはこれに準ずるものとして厚生労働省令に定める者でかつ指定施設において2年以上相談業務に従事した者
4. 社会福祉士

Q 大学は卒業済みですが、基礎科目履修済みかどうか分かりません。

A 基礎科目一覧は以下の URL よりご確認ください。基礎科目の履修状況はご自身が卒業された学校等にお問い合わせください。なお、大学等において基礎科目の読み替えをしている科目は、履修科目名と読み替え認定年月日及び番号等を記入してください。

【公益財団法人 社会福祉振興・試験センター：[https://www.sssc.or.jp/seishin/shikaku/se\\_02.html](https://www.sssc.or.jp/seishin/shikaku/se_02.html)】



Q 大学を卒業していませんが入学できますか。

A 大学等を卒業していない場合であっても、社会福祉士資格を有している方は出願可能です。出願時には最終学歴の卒業証明書をご提出ください。

Q 大学に通いながら学ぶことはできますか。

A 本課程は大学との二重在籍が可能です。ご自身の学習負担の状況を考慮いただきながら出願をご検討ください。

Q 日本福祉大学中央福祉専門学校社会福祉士科通信課程との同時在籍はできますか。

A 制度上、本校社会福祉士科通信課程との同時在籍は可能です。ただし、実習日程の重複や課題提出負担等の学習事情により、両課程のカリキュラムを同時にこなすことは困難であることが想定されますため、推奨いたしません。

Q 入学試験はありますか。

A 書類審査（志望動機、出願資格、修学条件等）を実施します。

Q 現在、●●施設に勤務しており▲▲の業務に従事しています。実務経験として認められますか。

A 実務経験の該当範囲については以下 URL よりご確認ください。なお出願時には、勤務先に作成・証明をい

ただ「実務経験証明書」の提出が必要となります。提出いただいた「実務経験証明書」をもって実務経験の適否判定をさせていただきますこと、ご承知おきください。



【公益財団法人 社会福祉振興・試験センター：[https://www.sssc.or.jp/seishin/shikaku/se\\_09.html](https://www.sssc.or.jp/seishin/shikaku/se_09.html)】

Q A 事業所で半年、B 事業所で半年の実務経験がありますが合算した期間で認められますか。

A 合算して1年以上の実務経験を満たす場合、A 事業所と B 事業所のそれぞれで「実務経験証明書」をご用意いただく事で実務経験としてみなします。その際に必要な出願書類は各自コピーしてご利用ください。

Q 実務経験について、パート勤務であっても実務経験として認められますか。

A 非正規雇用の勤務形態であっても、ご勤務先での労働時間が「正規職員のおおむね4分の3以上を満たしている場合」は、相談援助業務の実務経験期間として計上することが可能です。

Q 相談援助の実務経験の年数は、いつの時点で満たせば出願できますか。

A 2026年3月31日までに必要な期間を満たす必要があります。出願時に必要な期間を満たしていない場合は、「実務経験証明書」の欄外に朱書きで『見込』と記入して提出してください。入学後、あらためて相談援助業務の必要年数を満たした「実務経験証明書」を提出してください。

Q 今年度の社会福祉士国家試験を受験予定ですが出願は可能ですか。

A 今年度の社会福祉士国家試験を受験予定の方（社会福祉士取得見込みの方）は、社会福祉士国家試験の受験結果が公表された後に出願いただく必要がございますため、第5期（2026年3月5日（木）～2026年3月11日（水））の入試でご出願をいただく事になります。出願時には「社会福祉士国家試験合格証書（写）」及び「社会福祉士登録申請書（写）」を提出いただき、「社会福祉士登録証」が発行され次第、「社会福祉士登録証（写）」を提出してください。「社会福祉士登録証（写）」が提出されない場合は、入学資格取消となる場合があります。

Q 社会福祉士取得者ですが、出願書類のうち「相談援助実習履修証明書」の提出は必須となりますか。

A 社会福祉士取得者のうち実習一部免除を希望される方は「相談援助実習履修証明書」をご提出ください。『相談援助実習』または『ソーシャルワーク実習』を履修した教育機関が発行する「履修証明書（科目名と履修の有無が確認できる証明書）」を本書類に代えてご提出ください。指定施設で1年以上の実務経験があり、実習が完全に免除となる方は本書類を提出いただく必要はございません。

## 2. 科目免除・実習免除について

Q 短期養成課程の開講科目のうち、すでに大学等で単位取得した科目があるのですが、単位認定をしてもらうことはできますか。

A 本課程では「ソーシャルワーク実習」ならびに「ソーシャルワーク実習指導」を除く科目については、履修免除を認めておりません。既に大学等で同科目の単位を取得した場合であっても、本課程のカリキュラムに沿って必ず履修してください。

Q 社会福祉士を取得済みですが、実習は免除されますか。

A 社会福祉士取得済みの方のうち、社会福祉士養成施設において、「相談援助実習」または「ソーシャルワーク実習」を履修した方は、実習の一部免除が可能です。実習時間 210 時間のうち 60 時間を上限として、医療機関以外の実習が免除となります。免除を希望する場合、履修した教育機関が発行する「履修証明書（科目名と履修の有無が確認できる証明書であること）」を提出してください。

Q 社会福祉士登録前の実務経験も対象となりますか。それとも社会福祉士登録後の実務経験のみが対象となりますか。

A 社会福祉士登録前の実務経験も対象になります。

Q 以前、社会福祉士養成施設に入学した際の実務経験（期間・施設種類・職種）と今回 精神保健福祉士短期養成施設に入学する際の実務経験（期間・施設種類・職種）が同じ場合、不都合はありますか。

A 精神保健福祉士試験の受験資格に係る実務経験（施設種類・職種）に該当していれば問題ありません。実務経験ルートで介護福祉士国家試験を受験された方の一部が社会福祉士養成施設に入学する場合、一部制約（\*1）がありますが、精神保健福祉士短期養成施設においてはこれに類する制約はありません。

\*1 介護福祉士国家資格と社会福祉士国家資格間の制約の例

- ・「生活支援員、指導員」のうち、「介護等の業務を行なう生活支援員、指導員」として介護福祉士国家試験を受験した方は、その実務経験をもって社会福祉士国家試験を受験することはできません。（介護福祉士国家試験のみ受験できます。）
- ・一部職種のうち、介護福祉士養成施設等を卒業した経過措置対象者（期限付き介護福祉士登録者）が、経過措置期間に主たる業務として介護等の業務に 5 年間従事して経過措置の解除を行なおうとする場合には、その実務経験をもって社会福祉士国家試験を受験することはできません。

### 3. 実習について

Q 実習時間数と実習時期を教えてください。

A 精神科病院等の医療機関と障害福祉サービス事業を行う施設など、機能の異なる 2 ヶ所の実習施設において合計約 28 日間（210 時間以上）の実習を行います。うち精神科病院等の医療機関での実習を約 12 日間（90 時間以上）、かつ障害福祉サービス事業を行う施設等での実習を約 16 日間（120 時間以上）行います。実習時期は 6 月から 10 月にかけて実施します。

Q 実習先はどこになりますか。どのようにして実習先が決まりますか。

A 実習は本校指定実習先にて行っていただきます。また、実習先の自己開拓は認めておりません。入学手続きの際の「調査票」等の書類に基づき、5 月中までに本校にて実習配属先・実習時間を調整・決定します。ご在住地等も考慮させていただきますが、実習配属先は本校指定実習先に限られますので、通勤に長時間かかる場合や各自で宿泊先を確保いただく場合もありますことご承知おきください。

Q 実習先を選ぶことはできますか。遠方に在住しているため、実習配属先を配慮してもらうことはできますか。

A 個別事情や要望等はお伺いしますが、必ずしも要望に沿うことをお約束するものではございません。あくまで受入れをいただく実習施設側の状況や都合を優先いたしますので、ご承知おきください。

Q 自分の勤務先で実習を行うことは可能ですか。

A 教育上の効果および勤務と実習の混同を避けるため、勤務先および勤務先と同法人での実習は認めていません。また、実習生および家族などが利用している（していた）施設（同一法人の施設・機関を含む）など、実習生と関係のある施設については、教育効果の観点から認めていません。

Q 土曜日・日曜日を中心とした実習や週に2, 3日の実習等、希望した日程で実習を行うことはできますか。

A 実習指導者は平日を中心に勤務していることから、土曜・日曜を中心とした実習日程を組むことはできません。また、実習日程は実習施設が指定し、原則、集中型実習で行うため『週に2, 3日のみ』といった実習を行うことはできません。実習に向けて予め職場や家庭の環境を整備しておく必要がありますのでご留意ください。

## 4. 在学・休学・修了について

Q 在学可能な年数は何年ですか

A 在学可能期間は2年となります。2年を超えての在学は認められません。

Q 休学することはできますか。

A 本課程では休学を認めておりません。諸事情により当該年度の履修が難しい場合は留年となり、次年度に改めて必要な科目を再履修いただく事になります。

Q 修了要件はありますか。

A 9ヶ月の修業年限を在学し、全ての科目を履修いただく事で修了となります。

## 5. 学習の進め方について

Q 在学中はどのようにして学習を行いますか。

A 本課程は「印刷教材による学習」と「面接授業（オンデマンド授業・スクーリング）による学習」ならびに「現場実習」を組み合わせることで学習を進めていただきます。

Q 印刷教材による学習とはどのような学習ですか。

A 各科目指定されたテキストをもとに自宅学習を進めていただきます。学習の進捗状況・理解度を図るために科目ごとに課題を提出いただきます。課題は五肢択一形式・空欄補充形式・レポート記述形式を組み合わせられた内容となっており、全てインターネット学習システム（nfu.jp）により提出をいただきます。各科目課題提出の期間が定められているため、必ず期間内に提出いただく必要があります。

Q オンデマンド授業とはどういった学習ですか。

A オンデマンド授業とはパソコンやスマートフォン、タブレット等を使って、インターネット学習システム（nfu.jp）上で画像や動画、音声などで構成された講義動画を視聴する学習方法です。

Q オンデマンド授業は繰り返し見ることができますか。

A 各科目の指定期間内であればオンデマンド授業は繰り返しご視聴いただくことが可能です。

Q オンデマンド授業は視聴するだけで履修が認められますか。

A オンデマンド授業は科目ごとに2講～4講で講立てされており、講ごとに確認テストを受けていただく必要があります。確認テストもインターネット学習システム（nfu.jp）上で実施が可能で、オンデマンド動画の全時間視聴ならびに全ての確認テストに合格をすることで、オンデマンド授業の履修が認められます。

Q オンデマンド授業を受けるための必要な環境を教えてください。

A 学習に必要な情報機器環境は出願要項をご参照ください。

Q 新たにパソコンやモバイル端末を購入する予定ですが、どのような機器を購入すればよいですか。

A 新たにパソコンやモバイル端末の購入をお考えの方は、出願要項ご準備いただき、最寄りの家電量販店・パソコンショップ等にてご相談のうえ、購入をご検討ください。

Q インターネットを利用するにはどうしたらよいですか。

A パソコンでインターネットを利用するためには、一般的にインターネット接続業者（プロバイダ）との契約が必要です。その他、ケーブルテレビ会社や電話会社でインターネット接続サービスを行っているところもあります。プロバイダに加入していない場合は、最寄りのパソコン販売店等にお問い合わせください。

Q インターネット学習システムの操作が不安です、サポートはありますか。

A パソコンの操作に不安がある方でもスムーズに学習が始められるように、以下のサポートを行います。

- ・初心者でも簡単に操作できるように、システム設計されています。
- ・インターネット学習システム（nfu.jp）の操作方法については、入学後に全員に配布する『履修 GUIDE』を参照してください。
- ・オンライン上の各画面の操作方法が分かるヘルプ機能も充実しています。
- ・不明点があれば、電話、FAX、電子メール等で問い合わせを受け付けています。

Q 教員への質問はどのようにして行いますか。

A インターネット学習システム（nfu.jp）の掲示板を通じて、いつでも質問を投稿することが可能です。投稿内容を確認後、教員より回答をさせていただきます。

## 6. スクーリングについて

Q スクーリングとは何ですか。

A スクーリングとは実際に本校へ来校いただき、対面にて授業を受けることを指します。

Q スクーリングは何日間ありますか。

A 本課程では「ソーシャルワーク演習（専門）」と「ソーシャルワーク実習指導」の2科目のみスクーリングを実施します。スクーリング日数は実習免除者が2日間、実習履修者が4日間となります。

Q スクーリングはいつ行われますか。

A 2026年度のスクーリング開講予定日は現在調整中です。

ご参考までになりますが、以下は2025年度のスクーリング日程となります。

### ■ ソーシャルワーク演習【全員必修】

A 日程	2025年6月1日（日）	2025年11月2日（日）
B 日程	2025年6月8日（日）	2025年11月22日（土）

※A日程もしくはB日程どちらかのスクーリングへの出席が必須です。

### ■ ソーシャルワーク実習指導【実習履修者のみ】

事前指導	事後指導
2025年5月10日（土）	2025年11月29日（土）

※実習履修者は事前指導・事後指導の両日程とも出席が必須です。

Q スクーリングの日程選択はできますか。

A 入学手続きの際にスクーリングの参加希望日程（A日程・B日程のいずれか）の確認を行いますが、学生数等の兼ね合いで必ずしもご希望に沿いかねる可能性があります。

Q スクーリングはどこで行われますか。

A スクーリングは本校 日本福祉大学中央福祉専門学校にて行います。

Q スクーリングを欠席した場合はどうなりますか。

A 本課程修了のためには、スクーリング全時間の出席が必要となります。欠席をされた場合は当該年度の修了ができません。翌年度にスクーリング科目を再履修いただく事となります。

Q 遅刻・早退をした場合はどうなりますか。

A 上記同様、修了に必要な出席時間数を満たさなくなるため、当該年度の修了が不可となります。翌年度スクーリングを再履修いただく事となります。

Q スクーリング参加費は必要ですか。

A 入学手続き時に納めていただく所定の学費に含まれておりますため、別途スクーリング参加費を納めていただく必要はありません。

Q オンラインでスクーリングに参加をすることはできますか。

A できません。スクーリングは必ず本校に来校いただき、出席していただく必要があります。

Q 宿泊先の斡旋はありますか。

A 本校による宿泊先斡旋はありません。宿泊が必要な方は各自でホテル等の宿泊先手配を行ってください。

## 7. 学費・諸費用について

Q 学費はいくらですか。

A 学費は以下の通りです。実習免除者と実習履修者で必要な学費が違います。また、学費とは別に出願時に検定料 10,000 円が必要となります。

【精神保健福祉士短期養成通信課程 学費】

	実習免除者	実習履修者
入学金	30,000 円	30,000 円
授業料	220,000 円	220,000 円
実習費	—	260,000 円
合計	250,000 円	510,000 円

Q 学費以外に必要な費用はありますか

A 別途テキスト代（約 30,000 円）が必要となります。その他、スクーリングや実習時の交通宿泊費、インターネット通信費および修学上必要となる郵送料等のご負担が必要となります。

Q 学費の減免はありますか。

A 学費の減免制度はありません。ただし、日本福祉大学グループ卒業生は検定料 10,000 円が免除となります。

Q 学費の分割払いはできますか。

A 学費の分割払いはできません。所定の入学手続き期間内に一括で納めていただく必要があります。

Q 留年した際の学費はいくらですか。

A 再履修授業として一律 30,000 円が必要となります。その他、再履修が必要な科目について 1 科目あたり 5,000 円の手数料が必要となります。

Q 教育訓練給付金の対象講座ですか。専門実践教育訓練給付金の利用はできますか。

A 残念ながら現時点で、本課程は教育訓練給付金の指定講座とはなっておりません。なお、本校他学科（介

護福祉士科・言語聴覚士科・社会福祉士科通信課程) はすべて専門実践教育訓練給付金を活用いただく事が可能です。

## 8. 学生生活について

Q 交通機関の学生割引は使えますか。

A 本課程の在籍者は交通機関の学生割引を利用することができません。

Q 修学上の相談を行うことはできますか。

A 修学上で不安な点や懸念される点がありましたら、可能な限りご出願前に本校へご相談ください。ご入学後であっても個別相談を行わせていただきますが、行き違いの無いようご不安な点・懸念される点をご入学前に解消できるように調整できると幸いです。

## 9. 精神保健福祉士国家試験について

Q 国家試験の情報はいただけますか。

A 国家試験オリエンテーションを行い、受験手続やその他必要な情報をご案内いたします。なお、国家試験オリエンテーションはオンライン (Zoom) にて実施いたしますので、来校は不要です。開催日時は決まり次第、ご案内します。

Q 国家試験対策講座はありますか。

A NFU ライセンススクールの国家試験対策講座の情報を提供いたします。本課程に在籍している方は割引料金にて講座を受講いただく事が可能です。

Q 国家試験対策の模擬試験は行われますか。

A 10月、11月、12月頃に模擬試験の実施を予定しております。本校にて実施の「会場受験」もしくは「自宅受験」のどちらかをお選びいただく事ができます (実際の国家試験の雰囲気・イメージをつかんでいただくためにも会場受験を推奨しております)。

Q 国家試験の受験手続はどのようにすればよいですか。

A 本校を通じて一括で受験手続を行います。手続き方法の詳細は国家試験オリエンテーション時に説明させていただきます。

## 10. 就職について

Q 就職支援は行っていますか。

A 個別での就職支援・サポートは行っておりません。ただし本校に寄せられた求人案内は校内掲示でご案内

をさせていただいておりますため、スクーリング等で来校いただいた際に求人情報をご覧いただく事は可能です。

## 1 1. その他

Q：入学式はありますか。

A 入学式は本校他学科の入学式と合同で4月に開催いたします。参加は任意となります。

Q 入学オリエンテーションはありますか。

A 入学オリエンテーションは4月に開催いたします。なお入学オリエンテーションはオンライン（Zoom）にて実施いたしますので、来校は不要です。詳細は入学手続き後にご案内します。

Q 卒業式はありますか。

A 卒業式は本校他学科の卒業式と合同で3月に開催いたします。参加は任意となります。

Q 日本福祉大学中央福祉専門学校の図書館を利用することはできますか。

A 通学課程の学生と同じように図書館をご利用いただく事が可能です。スクーリング期間外であっても利用できますので、日常の学習や国家試験勉強等でご活用下さい。

【図書室開室時間 平日／9:15～17:00 土曜／9:15～12:00 （日曜・祝日は閉室）】

※スクーリング期間中は日曜・祝日であっても9:15～17:00の時間帯で開室しております。

Q 教科書はどのようにして購入しますか。すでに教科書を持っている場合は購入しなくても良いですか。

A 入学手続きの書類をお送りする際に、合わせて教科書購入のご案内をさせていただきます。生協（日本福祉大学生協同組合）を通じて教科書をご購入いただく事になります。既に教科書をお持ちの方はご購入不要です。ただし、ご自身で手配をされる場合は必ず本校指定のテキストをご手配下さい。同じタイトルのテキストであっても版が異なると内容にずれが生じる可能性がありますため、ご注意下さい。

Q 課程修了した際に大学編入学の資格を得ることはできますか。

A 本課程は文部科学大臣の定める基準（修学年限2年以上、かつ課程の修了に必要な総授業時間数1,700時間以上）を満たさないため、大学編入学の資格を得ることができません。



## 日本福祉大学中央福祉専門学校

〒460-0012 愛知県名古屋市中区千代田 3-27-11

TEL：052-339-0200 FAX：052-339-0201 E-mail：chuo@ml.n-fukushi.ac.jp

<https://www.n-fukushi.ac.jp/chuo/>

